

中国建築史の泰斗が拓いた世界

# 田中 淡 著作集 全三巻

田中淡著作集 1『中国建築の特質』 定価 6,050 円（本体 5,500 円＋税 10%）

田中淡著作集 2『中国建築と庭園』 定価 8,800 円（本体 8,000 円＋税 10%）

田中淡著作集 3『中国建築と日本』 定価 8,800 円（本体 8,000 円＋税 10%）

全巻セット 定価 23,650 円（本体 21,500 円＋税 10%）



「本書は、中国の建築、日本の建築、ひいてはアジアの文化に  
思いを寄せる人々への、田中淡氏からの豊穡な贈り物である。」

藤井恵介（東京大学名誉教授）

田中 淡（たなか・たん）

1946 年神奈川県生まれ。1969 年 3 月横浜国立大学卒業後、東京大学大学院に進む。1971 年より文化庁文化財保護部にて国宝・重要文化財建造物の調査、指定、修理に当たる。1974 年 4 月に京都大学人文科学研究所助手に転じ、助教授を経て 1994 年教授に昇任。中国の建築と庭園を中心に広く中国の文化について多数の論著を成し、その視野の広さ、個々の対象への深い考察は驚くべき内容を持ち、日本における中国建築史学の第一人者であった。2012 年逝去。

中央公論美術出版



## 田中 淡 著作集 1 中国建築の特質



A 5 判上製カバー装  
本文 280 頁 挿図 206 点  
ISBN 978-4-8055-1150-3  
C3052 2018 年 3 月刊

「本書に収められた 21 本の文章は、田中淡氏が全力を傾けて解説しようと試みた中国建築の特質について、ほぼすべての中国建築を対象として、多様な方法をもちて論じている。読者諸賢には是非心から賞味していただきたいと願うばかりである。」《「解題」》(藤井恵介 / 東京大学名誉教授) より抜粋

目次	
第一部	奥行の指向 — 中国の住空間
一	中国の住まい — 奥行の指向
二	生と死の原理
三	壮大な清朝建築の集合 — 故宮にみる中国建築の伝統
四	「高低冥迷として東西を知らず」 検証・阿房宮 — その実態を探る
五	中国の建築の屋根をめぐる話
六	十字路の報時楼閣
七	中国の伝統的木造建築
八	装飾と構造を規定するもの
九	中国の穴居の伝統
一〇	干闥式建築の伝統 — 中国古代建築史からみた日本
第二部	玉座の空間 — 中国建築にみる伝統
一	中国の住まい — 四合院と南北の伝統
二	玉座の空間
三	聖なる空間表現としての傘蓋
四	中国建築の伝統とその優越性
五	公的建築の伝統／私的建築の世界
六	中国の都城と日本の都城 — 軍事の要砦から市場の街へ 堰師、鄭州から洛陽、開封まで
七	漢代の建築
八	建築と道教
九	中国の倉
一〇	中国住宅の類型
一一	歴史に見る先端技術導入の場面
出典一覧 解題 (藤井恵介)	

## 田中 淡 著作集 2 中国建築と庭園



A 5 判上製カバー装  
本文 624 頁 挿図 315 点  
ISBN 978-4-8055-1151-0  
C3052 2023 年 2 月刊

中国や欧米をはじめ国外においても重視される、最高レベルにあり続けた田中の中国建築・庭園史研究。没後 10 年を経ても価値のまったく衰えない、その成果の核心たる研究論文を中心に収録。

目次	
第一部	中国建築史の展開
一	『墨子』城守諸篇の築城工程
二	『墨子』城守諸篇の築城工程 (続完)
三	比例寸法単位「分」の成立 — 李誠『營造法式』、喻皓『木經』と 人体尺度
四	中国建築からみた寝殿造の源流
五	中国の高床住居 — その源流と展開
六	中国・朝鮮半島の竪穴住居
七	『營造法式』自序看詳総訳部分 校補訳注 (上) [未完]
第二部	天宮飛閣と神仙苑池 — 中国庭園の世界
一	中国建築・庭園と鳳凰堂 — 天宮飛閣、 神仙の苑池
二	昆明円通寺の碑文と建築・池苑
三	日本初期の造園書と浄土庭園 — 『作庭記』と 古代日本および中国における その背景 (訳文)
四	中国造園史における初期の風格と 江南庭園遺構
五	楼の出現とその背景 — 古代中国における 木造高層建築 (訳文)
六	日本における中国庭園
七	『園冶』の世界 — 明末の造園論
八	庭園と壺中天・桃源郷 — 中国文人のユートピア
九	都市の中の理想郷 — 明・清時代の庭園
一〇	鋪地 中国庭園へのアプローチ
一一	中国の皇帝の別荘 — 離宮・苑園
一二	池中の造花 — 中国庭園にみる遺俗
一三	中国造園史研究の現状と課題
原文 3	Early Japanese Horticultural Treatises and Pure Land Buddhist Style: <i>Sakuteiki</i> and Its Background in Ancient Japan and China
原文 5	The Appearance and Background of the LOU 楼: Multi-Storeyed Timberwork Towers in Ancient China
出典一覧 解題 (高井たかね)	

## 田中 淡 著作集 3 中国建築と日本



A 5 判上製カバー装  
本文 584 頁 挿図 296 点  
ISBN 978-4-8055-1152-7  
C3052 2024 年 2 月刊

中国建築が日本へもたらしたものととは。中国建築史の泰斗が読み解く、日中建築の実相。中世における最重要の建築様式のひとつと目される「大仏様」の内実、中国建築史学の動向、飲食や狩猟にかかわる生活技術史。斯界を代表する著者による、中国文化全体を視程に収めた研究の真価が本書によって初めて明らかとなる。

目次	
第一部	中国建築と日本
一	大陸系建築様式の出現
二	塔のかたち — 中国と日本
三	再考弥生建築 — 唐古遺跡絵画土器をめぐる
四	中国の庭 — 日本庭園への影響
五	唐代都市の住居の規模と算定基準
六	日本建築に探る中国文化の古層
七	重源と大仏再建
八	重源の造営活動
九	伊賀新大仏寺の創立と沿革
一〇	伊賀新大仏寺の発掘調査
一一	東大寺再建と大仏様建築 — 鎌倉時代の新技術の源流は?
一二	東大寺国宝建築解説
一三	中国建築史からみた「大仏様」
一四	大仏様建築 — 宋様の受容と変質
一五	中国建築の知識は如何なる媒体を通じて 日本に伝えられたか
第二部	中国建築史学の誕生と展開
一	関野貞の中国建築史学
二	村田治郎の中国建築史学
三	劉敦楨と近代中国建築学
四	ニーダム博士の中国建築史学
五	アンドリュー・ボイドの『中国の建築と都市』
六	中国建築の年代学的通史を如何に叙述するか
第三部	中国生活技術史ノート
一	古代中国画像の割烹と飲食
二	飲食について — 『遵生八牋』にみえる食品
三	古代中国の狩猟 — 捕獲動物の種類と狩猟方法の類型
四	古代中国の水利 — 大河を治めた英雄たち
五	黄泉の暮らしと住まい — 明器陶屋の世界
出典一覧 田中淡博士 略歴 田中淡博士 著作目録 解題 (藤井恵介・高井たかね)	



著者略歴

田中 淡 (たなか・たん)

1946 年 7 月 23 日 神奈川県生まれ  
1969 年 3 月 横浜国立大学工学部建築学科卒業  
同 年 4 月 東京大学大学院工学系研究科  
建築学専攻入学  
1971 年 9 月 文化庁文化財保護部建造物課文技官

1974 年 4 月  
1981 年 2 月

1985 年 4 月  
1987 年 3 月  
1992 年 9 月  
1994 年 4 月

京都大学人文科学研究所助手  
北川桃雄基金賞  
(「先秦時代宮室建築序説」)  
京都大学人文科学研究所助教授  
工学博士 (東京大学)  
濱田青陵賞 (『中国建築史の研究』)  
京都大学人文科学研究所教授

2010 年 3 月  
同 年 4 月  
2012 年 11 月 18 日

京都大学を定年退職  
京都大学名誉教授  
逝去

# 中央公論美術出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-10-1  
IVY ビル 6F

Tel: 03-5577-4797 Fax: 03-5577-4798

website <https://www.chukobi.co.jp/>

お取り扱いは